



ネットヨタ三重&つうぴーす編集室 presents

部活応援隊が行く!!

津西高等学校
バスケット
ボール部編

部の名前を背負い、切磋琢磨する

津西高等学校 バスケットボール部

新型コロナウイルスの影響で目標としていた大会が中止になったものの、代替試合でこれまでの集大成を出し切った3年生。3年生を見本とし、意欲的に学ぶ後輩たち。全員が責任感を持ち、意識を共有するバスケットボール部取材しました。

Q1 印象に残っていることを教えてください。

A1 (金森さん) 昨年の大会で、先輩方が力を出し切り涙を流しながら引退されていたのを覚えてます。自分自身も努力の結果を發揮して区切りをつけられたのが良かったです。



(田端さん) 大会がなくたって残念でしたが、伊藤先生が他校に声をかけて代替試合を用意してくれたので、悔しくなく引退できました。



Q2 部の特徴を教えてください。

A2 (大楠さん) 真面目で、部活動の時間以外でもマナーを守るチームです。バスケットボール部の名前を背負っている意識が共有できています。

(草川さん) お互いに切磋琢磨して、勉強と部活の両方を頑張れるチームだと思っています。



Q3 今後の目標を教えてください。

A3 (大楠さん) 県大会出場。ベスト16入りを狙います。

(草川さん) 練習時間は短いですが、その時間を有意義に活用し、目標を達成できるように頑張ります。



Q4 新チームはどのような印象ですか?

A4 (伊藤先生) まだまだ経験は浅いですが、学ぼうという意欲が強い子たちなので、どのよう

に成長していくか楽しみです。



フリモAR
アプリをダウンロード!
写真にかざすと
バスケットボール部の
コメントが見られます。

Q5 3年生へのメッセージをお願いします

A5 (伊藤先生) 入学以来、苦しい練習にもくらくらいついてきた子たちです。そのエネルギーで、受験も乗り越えてほしいです。



ネットヨタ三重はスポーツ・文化活動で頑張る団体さんの広報活動を応援します!